



アートネイチャー

2023年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社アートネイチャー
東証プライム：7823

2023年3月期 上期決算概況と下期計画

株式会社アートネイチャー

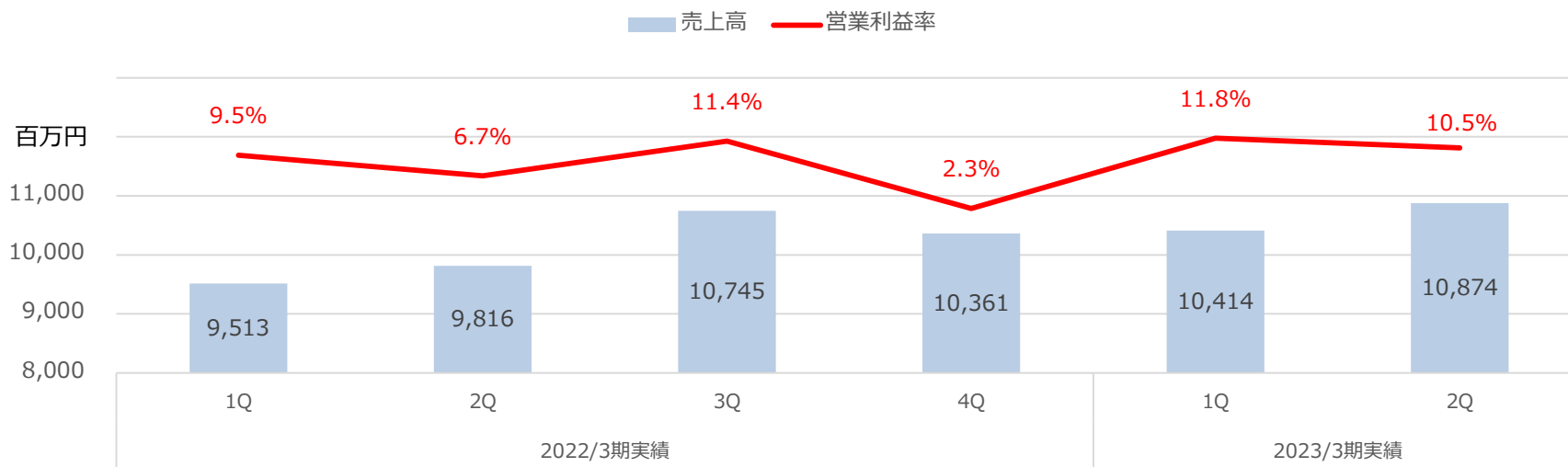
2023年3月期 上期 決算実績

(単位:百万円)

	22/3上期実績	23/3上期実績	前年同期比	期初計画	進捗率
売上高	19,329	21,288	+10.1%	41,991	50.7%
メンズ	11,078	11,556	+4.3%	22,896	50.5%
レディース	7,485	8,833	+18.0%	17,034	51.9%
その他	766	898	+17.3%	2,061	43.6%
営業利益	1,561	2,372	+51.9%	2,105	112.7%

※レディースにジュリア・オージェ、ナオアート社を含む

売上高と営業利益率の推移 (各四半期)



| アートネイチャー「challenge」プラン 達成のための重点challenge施策 |

ARTNATURE CHALLENGE PLAN

アートネイチャー 「Challenge」プラン

3カ年計画

Challenge 2020

既存事業の事業基盤を再整備すると共に、スタンダードウィッグ、発毛剤、医療機関サポートの各事業基盤の拡充に挑む

Challenge 2021

既存事業の再拡大に挑むと共に、更なる新領域の事業の拡充に向けた体制を整える

Challenge 2022

既存事業の安定的な拡大に挑むと共に、更なる新領域の事業に踏み出す



業績伸長

- 【メンズ：概ね計画どおり進捗】
ウィッグ中心のプロモーション活動強化などにより、定着率の高いウィッグ顧客の新規導入が増加
- 【レディース：計画以上の進捗】
レディースはオーダーメイドウィッグ「フィーリン」が引き続き好調
レディース事業の成長に向けた取組みを積極展開中

新領域の開拓

- ・国内外M&A案件を検討中

市場との対話

- ・機関投資家向けパーセプション調査を実施
- ・個人投資家向け潜在株主アンケートを実施
- ・個人投資家向けオンライン説明会を初開催

採用の強化

- ・採用活動の強化に向け、募集条件（給与水準等）の改定を実施

人財の育成

- ・現場力強化および本社人財育成に向けた研修を継続中

業務の刷新

- ・人事制度、システムの刷新に向けた活動を検討中
- ・削減対象業務の削減を継続中

メンズ部門

受注・売上高は共に概ね計画通りに進捗。定着率の高いウィッグ顧客の新規導入が増加

2023年3月期 上期トピックス

広告・販売

プロモーション～販売活動強化が奏功
ウィッグCMを地上波のみでなく、BS、YouTubeなど様々な媒体へ投下

現場スキル強化とプロモーション強化の効果が相まって、ウィッグ顧客の新規導入数が増加

商品

他社にない技術を追求めた新商品を投入
3月に、自然さを徹底追求した増毛商品「マーププライム」を発売

6月に、自毛を活かせるオーダーメイドウィッグ「ネイチャーワン」を発売



(3月新商品『マープ プライム』特長)
増毛の結び目を「ウェットブラスト加工」を駆使して細く削り、太さはわずか0.049mmというアートネイチャー史上、最高の自然さを徹底的に追求した商品

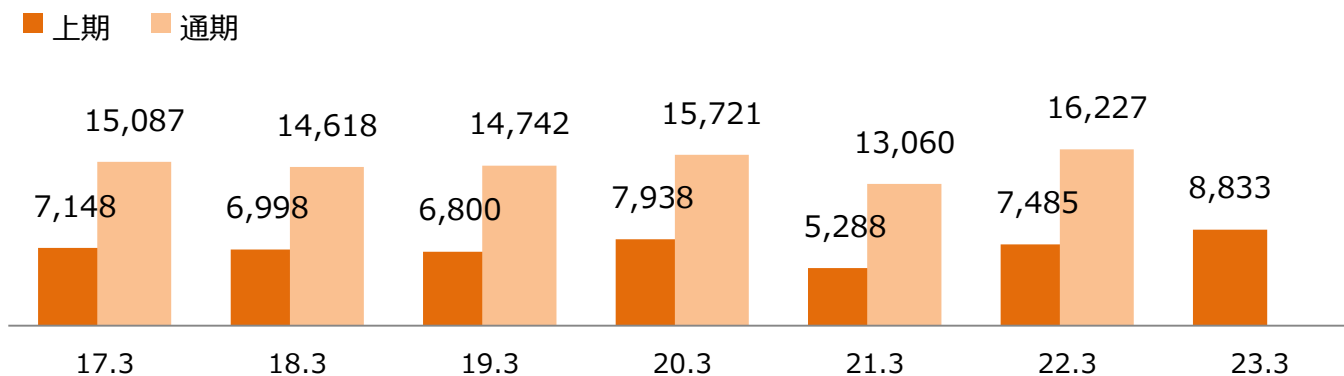


(6月新商品『ネイチャーワン』特長)
自毛を活かし、より手軽な着け心地とナチュラルな見た目が特長のウィッグ。まるで着けていることを忘れてしまうような薄さ・軽さ・通気性のよさを実現

レディース部門

上場以来、過去最高の上期レディース売上高を達成

レディース事業の業績推移（単位：百万円）



フィーリンの発売により、従来のウィッグ装着における課題であった、「ピン装着の難しさ」や「長時間の使用への懸念」が解消されたことが需要喚起に繋がった

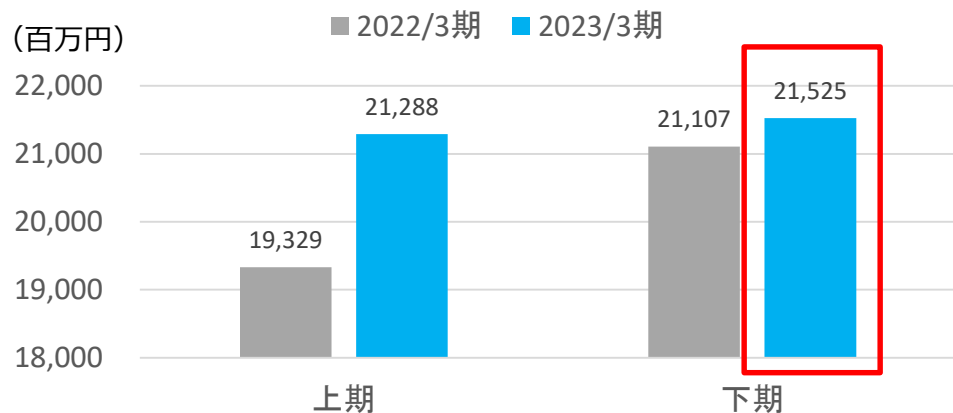
レディース事業の成長に向けた取組みを積極展開中

2023年3月期 上期トピックス

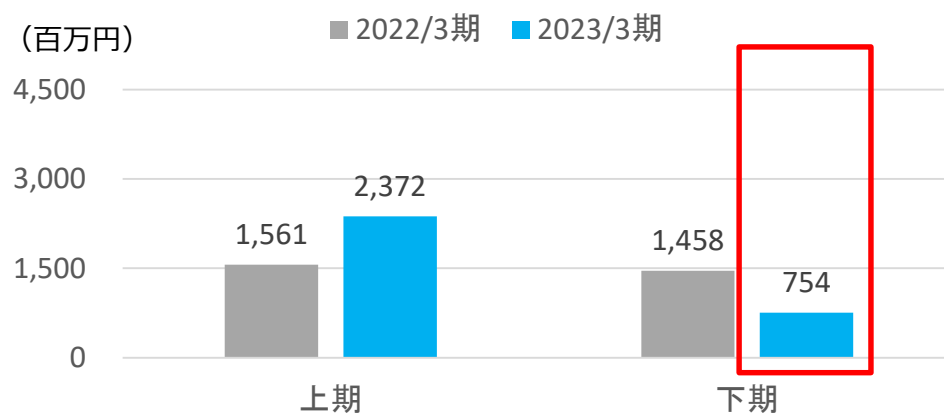
<p>店舗</p>	<p>「レディースアートネイチャー銀座プラチナガーデン」オープン 世界の人気ブランドの旗艦店が立ち並ぶ銀座に、オーダーメイドウィッグのみならず、ジュリア・オージェで取り扱う既製品ウィッグや、サロン品質のヘアケアアイテムなど幅広い商品・サービスを取り揃えた店舗を出店</p>
<p>広告・販売</p>	<p>当社ブランドの垣根を越えた広告・販売戦略を展開 レディースアートネイチャーのCMキャラクター 森山良子さん・清水ミチコさんを既製品ブランド「ジュリア・オージェ」アンバサダーに起用</p> <p>ブランド間の顧客送客施策を新規相談や催事イベントにて展開 機会損失の解消などのシナジー効果の実現を図る</p>
<p>商品</p>	<p>「ピンでとめない」技術を駆使した既製品ウィッグを発売 既製品ブランド「ジュリア・オージェ」から“ピンでとめないウィッグ”「レフィア ピュアボーテ」を9月に発売</p>



売上高



営業利益



計画策定的前提条件

通期修正計画は、以下の前提条件をベースに策定

【外部環境】

- ・我が国における緊急事態宣言等の社会的制限は想定しない

【生産体制】

- ・通常操業を継続

【営業体制】

- ・通常営業を継続

下期計画について

下期は、概ね当初どおりの運用を予定

【売上高】

- ・男性向け/女性向け/女性向け既製品事業：安定成長
- ・その他事業：2桁成長（通販事業中心に拡大成長を目指す）

【経費】

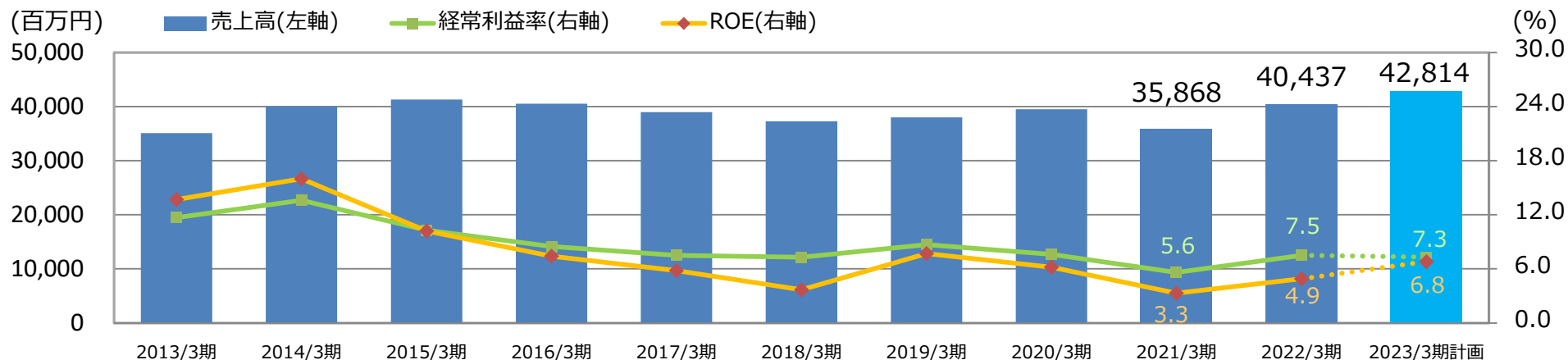
- ・取引コストの増加や為替影響を考慮
- ・採用強化や、育成領域への経営資源の集中投下を考慮

【投資】

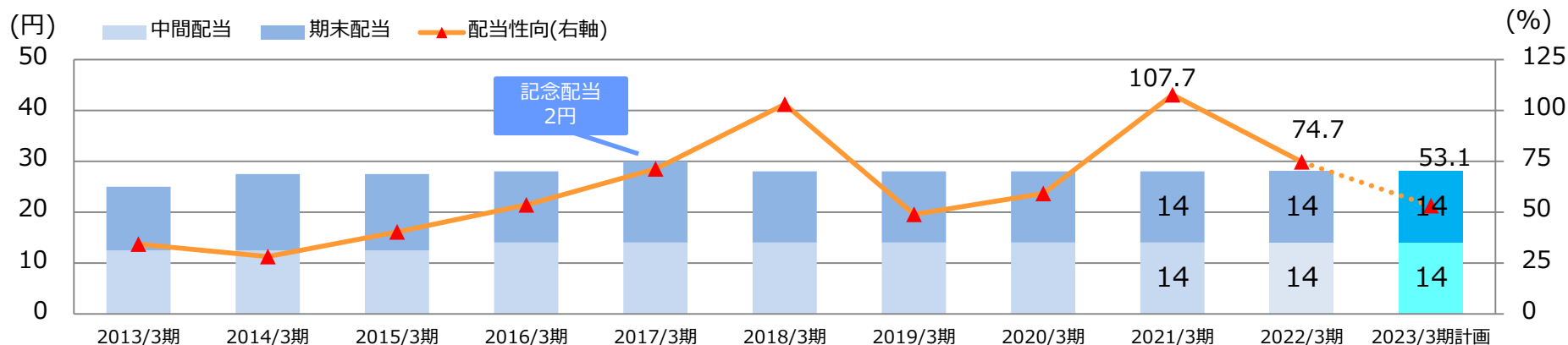
- ・選択と集中による経営資源投下を考慮

2023年3月期目標

売上高: 428億円 経常利益率: 7.3% ROE: 6.8%



安定的かつ継続的な配当を維持



※ 2014年11月に実施した1:2の株式分割を遡及して適用しています。

2023年3月期 第2四半期 決算実績および通期見通し

株式会社アートネイチャー

2023年3月期 第2四半期 連結損益計算書の概要

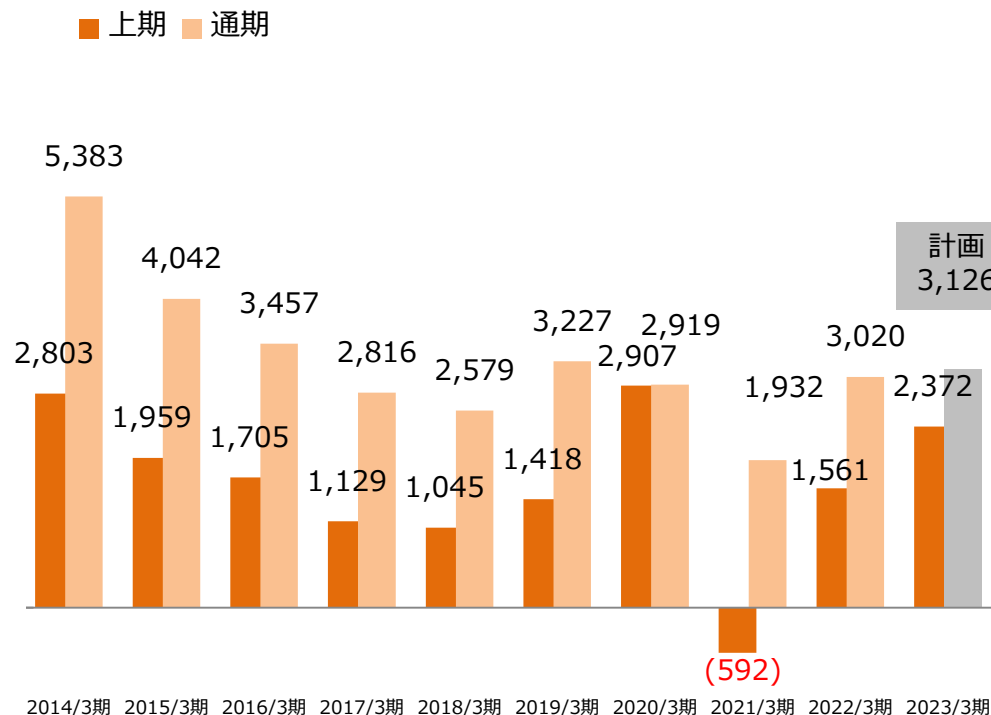
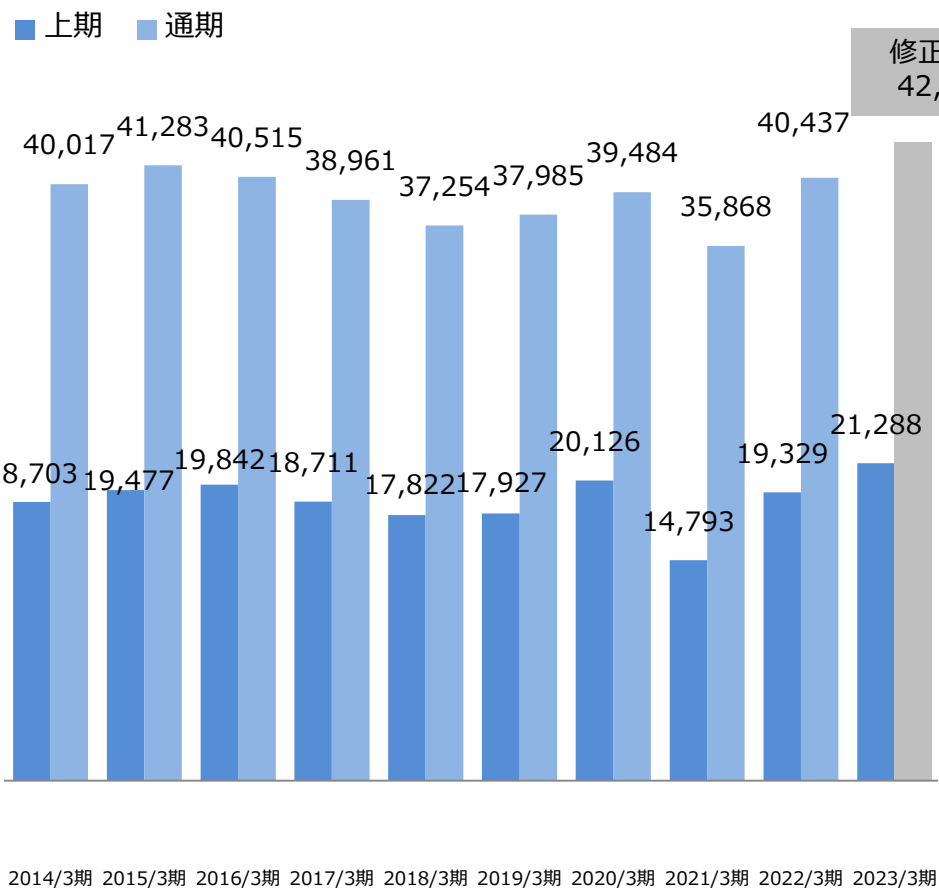


(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	修正計画	変動要因
売上高	19,329	21,288	42,814	売上高： +10.1% メンズ： +4.3% レディース： +18.0%
メンズ	11,078	11,556	23,168	
レディース	7,485	8,833	17,650	
その他	766	898	1,994	
売上原価	6,310	6,792	13,912	原価率：▲0.7P (商品原価率：+0.8P) (スタイリスト人件費率：▲1.6P)
売上総利益	13,019	14,496	28,901	
販管費	11,457	12,123	25,774	販管費：+5.8% 広告費：+2.3% 人件費：+4.3% その他の販管費：+8.4%
広告費	2,884	2,950	6,873	
人件費	2,926	3,052	6,214	
営業利益	1,561	2,372	3,126	
経常利益	1,492	2,374	3,106	設備投資内訳 店舗設備関係：226百万円 システム関連：325百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	857	1,463	1,698	
減価償却費	402	389	795	
設備投資	608	697	2,522	

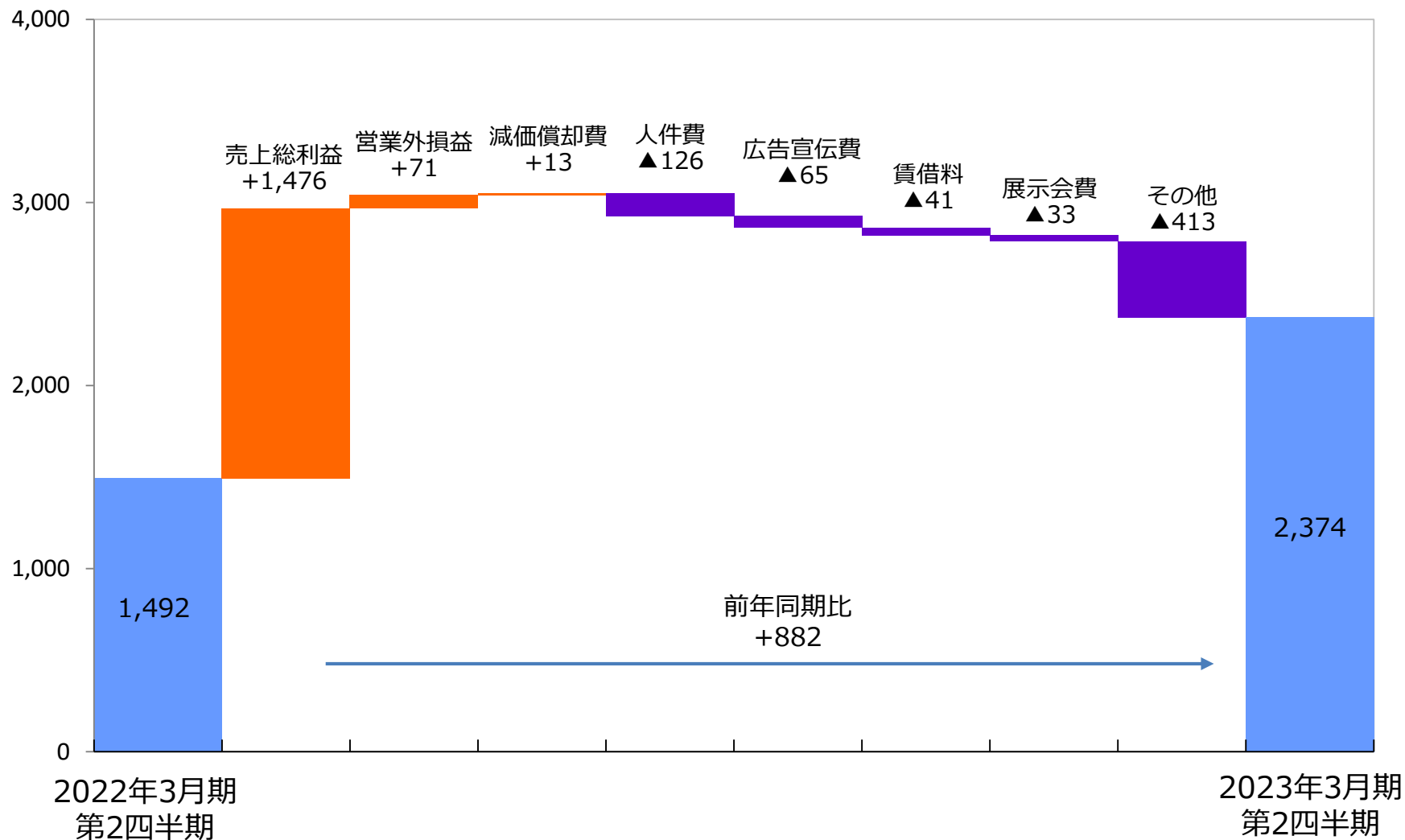
売上高の推移 (百万円)

営業利益の推移 (百万円)



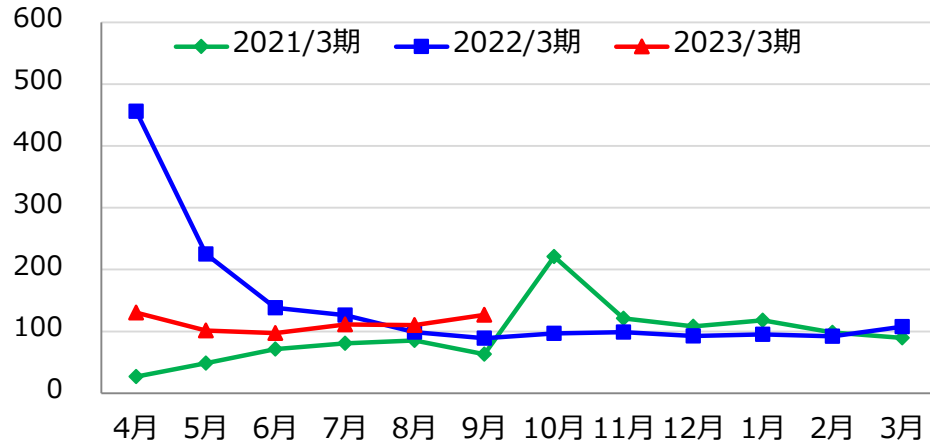
● 連結経常利益増減要因

(単位：百万円)



主要商品の月次売上推移（前年同月比）

(%) 主要商品 全体

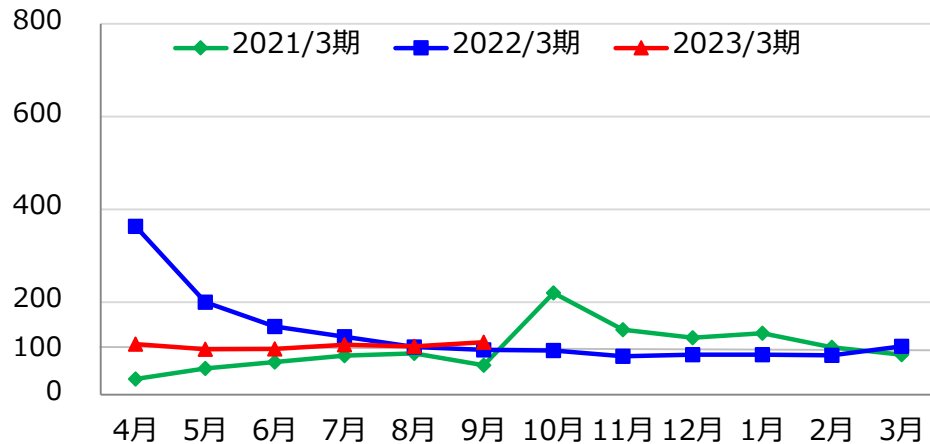


上期平均：主要商品売上高

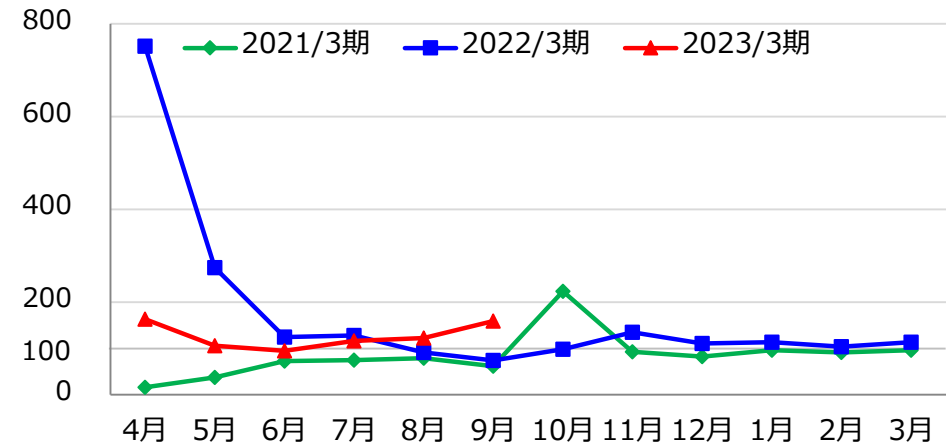
(単位：%)

	全体	男性	女性
2021年3月期	64.8	68.3	59.4
2022年3月期	138.6	138.0	139.6
2023年3月期	112.6	105.4	125.3

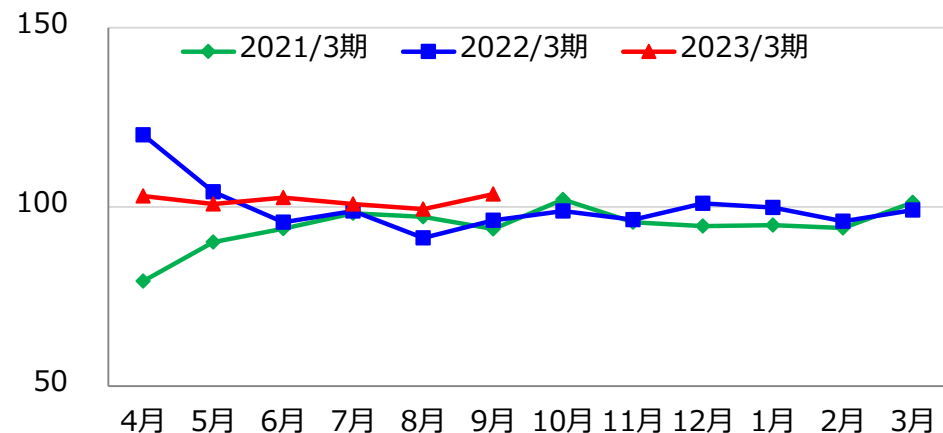
(%) 主要商品 男性



(%) 主要商品 女性



(%) 月次延べ来店顧客数 全体

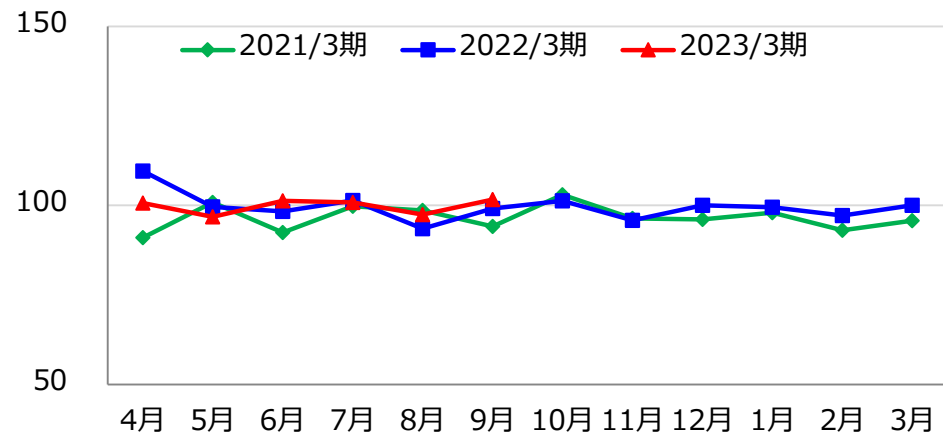


上期平均：来店顧客数

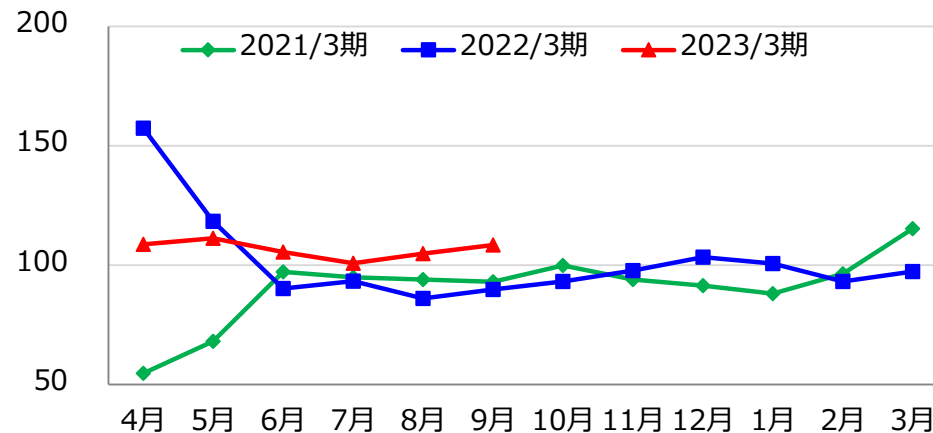
(単位：%)

	全体	男性	女性
2021年3月期	92.2	96.1	83.6
2022年3月期	100.4	100.0	101.1
2023年3月期	101.7	99.7	106.5

(%) 男性



(%) 女性

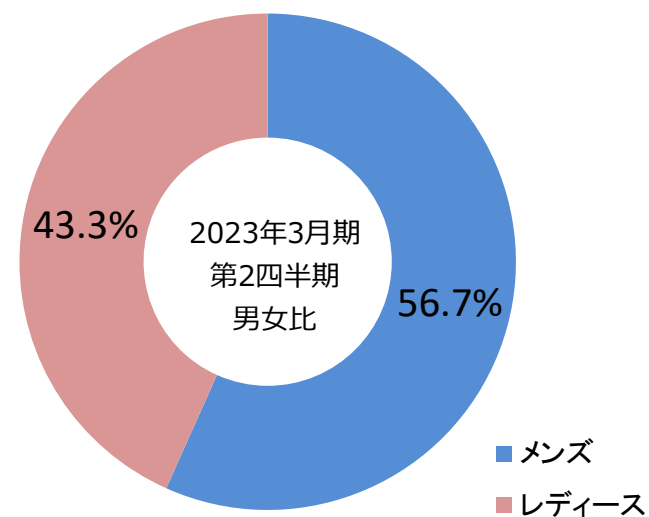
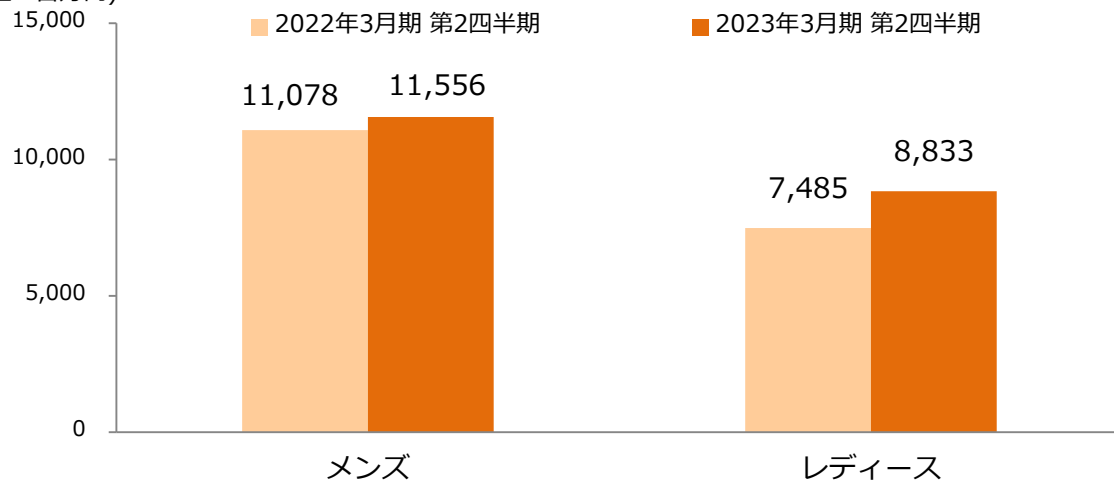


男女別売上動向（連結）

(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	前年同期比	修正計画	
					第2四半期までの 進捗率
売上高	19,329	21,288	+10.1%	42,814	49.7%
メンズ	11,078	11,556	+4.3%	23,168	49.9%
レディース	7,485	8,833	+18.0%	17,650	50.0%
その他	766	898	+17.3%	1,994	45.0%

(単位：百万円)



※ レディースにジュリア・オージェ、ナオアート社を含む

商品・サービス別売上高（単体／男女計）

(単位：百万円)

売上高		2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減額	
				増減額	増減率
オーダーメイドウィッグ	新規	1,661	2,579	+918	+55.3%
	リピート	8,375	9,037	+662	+7.9%
	合計	10,036	11,617	+1,581	+15.8%
増毛商品	新規	578	536	▲41	▲7.2%
	リピート	1,752	1,651	▲100	▲5.8%
	合計	2,331	2,188	▲142	▲6.1%
育毛ケア・サービス	新規	41	31	▲9	▲23.1%
	リピート	579	551	▲28	▲4.9%
	合計	621	583	▲37	▲6.1%
アフターサービス		3,065	3,195	+129	+4.2%
ジュリア・オージェ		1,310	1,588	+278	+21.2%
その他商品等		1,281	1,440	+158	+12.4%
全商品・サービス	新規	2,281	3,148	+867	+38.0%
	リピート	14,480	15,157	+677	+4.7%
	ジュリア・オージェ	1,310	1,588	+278	+21.2%
	その他	575	720	+144	+25.1%
	合計	18,647	20,614	+1,967	+10.5%

※合計欄のリピートの内訳は、各商品・サービス欄のリピート、「アフターサービス」、「その他商品等」の一部です。

（単位：百万円）

売上高		2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期		
				増減額	増減率
オーダーメイドウィッグ	新規	259	369	+110	+42.6%
	リピート	6,166	6,519	+353	+5.7%
	合計	6,425	6,889	+463	+7.2%
増毛商品	新規	487	489	+2	+0.5%
	リピート	1,050	1,050	+0	+0.1%
	合計	1,537	1,540	+2	+0.2%
育毛ケア・サービス	新規	36	28	▲7	▲20.6%
	リピート	285	284	▲1	▲0.6%
	合計	321	312	▲9	▲2.9%
アフターサービス		2,272	2,287	+15	+0.7%
その他商品等		521	526	+5	+1.1%
全商品・サービス	新規	782	887	+105	+13.5%
	リピート	10,296	10,669	+373	+3.6%
	合計	11,078	11,556	+478	+4.3%

※合計欄のリピートの内訳は、各商品・サービス欄のリピート、「アフターサービス」、「その他商品等」の一部です。

商品・サービス別売上高（単体／女性）

（単位：百万円）

売上高		2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減額	増減率
オーダーメイドウィッグ	新規	1,402	2,210	+808	+57.6%
	リピート	2,209	2,518	+308	+14.0%
	合計	3,611	4,728	+1,117	+30.9%
増毛商品	新規	91	47	▲44	▲48.1%
	リピート	702	600	▲101	▲14.5%
	合計	793	648	▲145	▲18.4%
育毛ケア・サービス	新規	5	3	▲2	▲40.0%
	リピート	294	267	▲26	▲9.0%
	合計	299	270	▲28	▲9.5%
アフターサービス		793	907	+114	+14.4%
その他商品等		1,496	1,782	+286	+19.2%
全商品・サービス	新規	1,499	2,261	+761	+50.8%
	リピート	4,184	4,488	+304	+7.3%
	ジュリア・オージェ	1,310	1,588	+278	+21.2%
	合計	6,993	8,337	+1,344	+19.2%

※合計欄のリピートの内訳は、各商品・サービス欄のリピート、「アフターサービス」、「その他商品等」の一部です。

(単位：百万円)

	当初計画	修正計画	増減額	増減率
売上高	41,991	42,814	+822	+2.0%
営業利益	2,105	3,126	+1,021	+48.5%
経常利益	2,155	3,106	+950	+44.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,137	1,698	+561	+49.3%
1株当たり当期純利益	35.40	52.77	+17.37	+49.1%

上方修正の理由

売上高について、オーダーメイドウィッグ「フィーリン」の販売が好調であり、メンズ・レディース共に、当初の計画を上回る見込みとなったためです。また、利益面につきましては、売上高の増加が主因になります。

2023年3月期 商品・サービス別売上計画（単体／男女計）



（単位：百万円）

	2022年3月期		2023年3月期				
	第2四半期	通期	第2四半期	前年同期比	修正計画	前期比	第2四半期までの進捗率
オーダーメイドウィッグ	10,036	21,283	11,617	+15.8%	22,706	+6.7%	51.2%
増毛商品	2,331	4,413	2,188	▲6.1%	4,467	+1.2%	49.0%
育毛ケア・サービス	621	1,218	583	▲6.1%	1,152	▲5.4%	50.6%
アフターサービス	3,065	6,134	3,195	+4.2%	6,532	+6.5%	48.9%
ジュリア・オージェ	1,310	3,287	1,588	+21.2%	3,347	+1.8%	47.5%
その他商品等	1,281	2,580	1,440	+12.4%	3,018	+17.0%	47.7%
合計	18,647	38,917	20,614	+10.5%	41,225	+5.9%	50.0%

（単位：百万円）

	2022年3月期		2023年3月期				
	第2四半期	通期	第2四半期	前年同期比	修正計画	前期比	第2四半期までの進捗率
オーダーメイドウィッグ	6,425	13,315	6,889	+7.2%	13,620	+2.3%	50.6%
増毛商品	1,537	3,184	1,540	+0.2%	3,216	+1.0%	47.9%
育毛ケア・サービス	321	631	312	▲2.9%	648	+2.8%	48.2%
アフターサービス	2,272	4,499	2,287	+0.7%	4,646	+3.3%	49.2%
その他商品等	521	1,029	526	+1.1%	1,036	+0.7%	50.8%
合計	11,078	22,660	11,556	+4.3%	23,168	+2.2%	49.9%

（単位：百万円）

	2022年3月期		2023年3月期				
	第2四半期	通期	第2四半期	前年同期比	修正計画	前期比	第2四半期までの進捗率
オーダーメイドウィッグ	3,611	7,968	4,728	+30.9%	9,086	+14.0%	52.0%
増毛商品	793	1,228	648	▲18.4%	1,250	+1.8%	51.8%
育毛ケア・サービス	299	587	270	▲9.5%	503	▲14.2%	53.8%
アフターサービス	793	1,635	907	+14.4%	1,886	+15.4%	48.1%
ジュリア・オージェ	1,310	3,287	1,588	+21.2%	3,347	+1.8%	47.5%
その他商品等	185	336	194	+4.7%	375	+2.4%	51.7%
合計	6,993	15,073	8,337	+19.2%	16,450	+9.1%	50.7%

(単位：百万円)

	2022年3月期		2023年3月期			
	第2四半期	通期実績	第2四半期	前年同期比	修正計画	前期比
売上高	19,329	40,437	21,288	+10.1%	42,814	+5.9%
メンズ	11,078	22,660	11,556	+4.3%	23,168	+2.2%
レディース	7,485	16,227	8,833	+18.0%	17,650	+8.8%
その他	766	1,548	898	+17.3%	1,994	+28.8%
売上原価	6,310	12,698	6,792	+7.6%	13,912	+9.6%
売上総利益	13,019	27,739	14,496	+11.3%	28,901	+4.2%
販管費	11,457	24,719	12,123	+5.8%	25,774	+4.3%
広告費	2,884	6,556	2,950	+2.3%	6,873	+4.8%
人件費	2,926	5,790	3,052	+4.3%	6,214	+7.3%
営業利益	1,561	3,020	2,372	+51.9%	3,126	+3.5%
経常利益	1,492	3,038	2,374	+59.2%	3,106	+2.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	857	1,204	1,463	+70.7%	1,698	+41.0%
減価償却費	402	827	389	▲3.3%	795	▲3.8%
設備投資	608	1,359	697	+14.6%	2,522	+85.5%



<https://www.artnature.co.jp>

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成した将来の業績に関する見通しです。実際の業績は、今後様々な不確定要素により、計画数値と異なる結果になり得ることをご了承下さい。また、本資料記載の金額は、表示単位未満切捨て、比率は少数第一位未満を四捨五入で表示しております。

株式会社アートネイチャー 経営企画部 IR室
T E L : 03-3379-2405 F A X : 03-3379-3518
E - m a i l ir@artnature.co.jp
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-40-7

參考資料

連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

	2022年3月期末		2023年3月期 第2四半期末		増減率	変動要因
		構成比		構成比		
流動資産	28,021	60.2%	28,210	60.2%	+0.7%	流動資産 +188 ・ 現預金 +103 ・ 売掛金 ▲599 ・ 棚卸資産 +559 流動負債 ▲872 ・ 前受金 ▲639 ・ 未払金 ▲673 利益剰余金 +1,014 ・ 配当金 ▲449 ・ 純利益 +1,463
現預金	19,546	42.0%	19,649	41.9%	+0.5%	
固定資産	18,488	39.8%	18,657	39.8%	+0.9%	
有形固定資産	8,694	18.7%	8,949	19.1%	+2.9%	
資産合計	46,510	100.0%	46,868	100.0%	+0.8%	
流動負債	14,237	30.6%	13,365	28.5%	▲6.1%	
前受金	6,502	14.0%	5,862	12.5%	▲9.8%	
固定負債	7,676	16.5%	7,621	16.3%	▲0.7%	
負債合計	21,914	47.1%	20,986	44.8%	▲4.2%	
純資産	24,596	52.9%	25,881	55.2%	+5.2%	
利益剰余金	18,307	39.4%	19,321	41.2%	+5.5%	
負債及び純資産合計	46,510	100.0%	46,868	100.0%	+0.8%	

(単位：百万円)

		2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	発生要因
	営業：キャッシュフロー	550	1,476	営業C F ・調整前純利益 2,362 ・法人税等支払 ▲805
	投資：キャッシュフロー	▲ 649	▲ 999	
	フリー・キャッシュフロー	▲ 99	477	
	財務活動によるキャッシュフロー	▲ 464	▲ 459	投資C F ・有形固定資産取得 ▲747 ・無形固定資産取得 ▲77 ・長期貸付 ▲100
	現金及び現金同等物 期首残高	18,984	19,452	財務C F ・配当金支払 ▲449
	現金及び現金同等物 期末残高	18,461	19,546	
	現金及び現金同等物 増減額	▲ 523	94	